ネパールで野球「ラリグラスの会」会報誌

ラリグラス通信

2012年度号　2013年6月1日発行

第27回国際野球連盟年次総会

パンジャブ国際スポーツフェスティバル

目次

ネパール野球国際舞台へ
IBAF総会、南アジアとの連携ほか

ネパールでの活動
国際大会初勝利ほか

日本での活動
野球道具送付ほか

2012年度会計報告
2013年度活動予定

ネパールに野球を。ネパールに笑顔を。

特集

ネパール野球、国際舞台へ

2011年の南アジア野球大会出場以来、ネパール国外でのネパール野球に対する認知度も高まりつつあります。そして、2013年4月13日と14日、東京で国際野球連盟（IBAF）の総会が行われ、同連盟へのネパールの加盟が正式に承認されるに至りました。

また、ここ数年では、南アジア地域の野球発展のために、南アジアの各国が連携を深めています。今後も、南アジアを中心として、ネパール野球が国際舞台に登場する機会が増えるものと思われます。

ここで、当会およびネパール野球の国際化の現状を紹介したいと思います。

国際野球連盟（IBAF）総会

2013年4月13日から14日に渡り、東京で第27回国際野球連盟年次総会が行われました。ネパールにとって初の参加となった今回の総会には、ネパール野球連盟会長のプラディープ・シュレスタ氏とプスパ夫人、さらに当会の小林洋平代表と鈴木秀利事務局長がネパール代表団として参加いたしました。

総会では、大陸別会議、各種小委員会、全体会議などが行われ、全体会議においては、ネパールの国際野球連盟への加盟が正式に承認されました。

また、総会の期間中、ネパール代表団は各国野球関係者と交流を図ることができました。

全体会議の会場

ネパール代表団

IBAF加盟証書

各国代表

アジア野球連盟会長
膨誠浩氏

国際野球連盟会長
リカルド・フラッカリー氏

元阪神タイガース
吉田義男氏

オリンピックでの野球復活に向けて

今回の総会では、2020年のオリンピックでの野球復活のための取り組みが強く打ち出されていました。その一環として、国際野球連盟と国際ソフトボール協会との統合団体「世界野球ソフトボール連盟（WBSC）」が発足しました。2020年オリンピックの正式種目は、2013年９月のIOC総会で決定されます。

当会スタッフが青年海外協力隊員に

加藤直樹

当会スタッフの加藤直樹が、2013年７月より青年海外協力隊の野球指導員としてコスタリカに派遣されることになりました。派遣期間は２年間です。

加藤にとって、海外青年協力隊員になることは少年時代からの夢でもありました。加藤のコスタリカでの活躍を期待します。

南アジアとの連携

2010年に南アジア野球連盟（SAARC Baseball Federation）が発足しました。そして、翌2011年には第１回南アジア野球選手権が行われ、ネパールが国際野球大会に初出場しました。

ネパール野球発展のためには、南アジア各国との相互協力が不可欠です。ここでは、当会とともに各国で南アジア野球発展のために尽力している皆さんを紹介します。

南アジア野球連盟加盟国

アフガニスタン
インド
パキスタン
バングラデシュ
スリランカ
ネパール

パキスタン野球連盟
カワール・シャー事務総長

パキスタンのみならず、アジア野球連盟においても重要な役割を務めています。

スリランカ野球連盟
スジーワ・ウィジャヤナーヤカ氏

元スリランカ代表の投手。選手引退後、審判員の勉強をするために来日。アマチュア野球の審判を多数務めています。

インド・アマチュア野球連盟
Ｐ.Ｃ.バドワージ理事（左）

ネパールからはバスでも移動可能なインド。まだ、ネパールとの対戦はありませんが、親善試合の計画も持ち上がっています。

視察報告　スリランカの野球場

2012年12月、スリランカに南アジア初の野球場が開場、記念式典などが行われ、当会からもスタッフの平井友之が参加いたしました。以下、平井より現地の様子などについてご報告申し上げます。

日本政府等の資金協力により南アジア初の野球専用グラウンドがスリランカで完成したとのことで、１２月２５日～１２月２６日の短い時間ですが、スリランカ野球専用グラウンドを見学してきました。

両翼は９８ｍ、センターは１２０ｍ。工事期間は約半年とのこと。予想していたものよりも広々としており、素晴らしいグラウンドでした。現在は、全面土のグラウンドとなっておりますが、今後は全面天然芝にしていくとのことです。

そして、今回はグラウンド完成のセレモニーとして「神奈川県高校野球選抜 vs スリランカ選抜」で試合が行われました。スリランカの選手達は、このグラウンドで本当に楽しそうに野球をしていたのがとても印象に残りました。

野球を楽しむだけであれば、確かに大きなグラウンドが無くてもできると思います。大きな広場を見つければ野球の試合もできると思います。しかし、こうしたしっかりとした大きな野球専用のグラウンドがあれば国際試合を行うこともできますし、実際に野球をする選手達もそれをモチベーションとして、更に野球を楽しむことができるのではないでしょうか。

私が昨年ネパールへ行った時、ネパールの子供達が本当に楽しそうに野球をする姿に感動をしました。もしネパールにも国際試合ができるようなグラウンドができれば、もっと野球を楽しんでくれるのではないだろうか？

今回のスリランカ野球場を見学して、そういった思いがより一層強くなりました。

ネパールで野球「ラリグラスの会」
平井 友之

ネパールでの活動

現地、ネパールにおいては、ネパール野球連盟（NBF）を中心に活動を行っております。

ネパールのスタッフ一同

ネパール野球連盟は関係者の皆様と協力してネパールの野球発展に努めたいと思っています。
今後とも皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

ネパール野球連盟会長
プラディープ・シュレスタ

活動15周年記念行事

2012年8月から9月にかけて、本年度のプール学院大学ネパール研修が行われました。
本年度は1998年にポカラでの野球交流活動が始まってから15周年に当たります。研修期間中にはプール学院の学生とネパールチームとの親善試合を含め、各種記念行事が行われました。また、活動の創始者である赤松弘章も約10年ぶりにネパールを訪れました。

参加した学生の声

ネパールに行って、野球を日本で満足にできている環境に感謝する気持ちが湧き、さらに野球がもっと好きになりました。
（山縣優貴）

赤松弘章談

約10年ぶりに訪問したネパールは驚くことの連続でした。ネパール野球の成長を実感しました。10年前の少年が立派な大人となり、後輩たちに野球を教えている姿があり、その光景を見て本当に感動しました。また、楽しそうに野球をしている子どもたちの笑顔を見て、活動開始当初のことを思い出しました。原点を忘れずこれからもネパール野球に関わっていきたいと思います。

「ドリーム８+1」プロジェクト

2013年のネパール研修に参加したプール学院大学の学生が中心となり、「Dream 8 plus 1」と銘打った、新しい活動が始まりました。
これは、ネパール代表選手８人と連携してネパール野球発展のための活動をするプロジェクトです。ネパールと日本の同世代の若者同志が手を繋ぎ、一つの夢に向かって第一歩を踏み出そうとしています。

ネパールが国際大会で初勝利

2012年10月、パキスタンのラホールで行われたパンジャブ国際スポーツフェスティバルにネパール代表チームが参加しました。ネパールはアフガニスタン戦で国際大会での初勝利を収めるとともに、3位を獲得することができました。

勝敗表

	勝	敗	分	得点	失点
パキスタン	3	0	0	42	1
スリランカ	2	1	0	28	13
ネパール	1	2	0	17	34
アフガニスタン	0	3	0	10	48

ネパールの試合結果

対スリランカ　0－10（無安打無得点、5回コールド負け）
対パキスタン　0－15（無安打無得点、5回コールド負け）
対アフガニスタン　17－9

東北楽天・秋田コーチ来訪

東北楽天ゴールデンイーグルスの秋田佳紀ストレングス＆コンディショニングコーチが2012年12月から約１週間に渡りネパールを訪問、各地で野球講習会などを行いました。また、講習会の模様は地元の新聞にも掲載されました。

भक्तपुर

बएस्काद्वारा खेलकुद सामग्री हस्तान्तरण

バクタプル（ネパールの都市名）の学校で野球講習会が行われました。講師を行ったのは日本のプロ野球チームに所属している秋田コーチです。秋田さんはネパールで野球を広めるために学生たちに野球を教えました。また、日本のボランティア団体ラリグラスの会からも学生たちに野球道具が贈られました。ネパール野球連盟のプラディープ・シュレスタ会長やネパール代表のアビシ・カリキコーチ、イッソー・タパ主将、ビン・タマン副主将も学生たちにルール説明を行いました。

武装警察での野球指導

武装警察(Armed Police Force)の訓練の一環として野球を紹介し、イッソー・タパが中心となって指導を行っております。
他国でも見られる事ですが、警察や軍隊が野球を導入することにより、野球の一層の普及が期待できます。

練習風景

朝と夕方には、バルバドラ・セカンダリー・スクールのグラウンドで、子どもたちが野球をしています。
かつて当会の活動で野球を始めた子どもたちが青年となり、今では、彼らが子どもたちに野球を教えています。

ベースボール デレデレ ラマイロ チャ
（野球、すごく楽しいです）

広報活動

ネパール野球連盟の活動は現地報道機関でも何度か取り上げられております。
また、ネパール野球連盟ではホームページやFacebookでの情報提供を行っております。（英語）

http://www.nepalbaseball.org.np/
https://www.facebook.com/baseballnepal

ネパール野球が世界51位に

2013年2月6日に発表されたＩＢＡＦ（国際野球連盟）の世界ランキングでネパールは73カ国中の51位となり、昨年の55位から順位が上昇いたしました。

2013年2月6日発表
IBAF世界ランキング（男子）

1位　キューバ
2位　アメリカ
3位　日本
：
50位　リトアニア
51位　ネパール
51位　ニューカレドニア
：

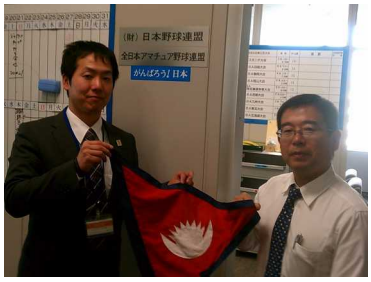
日本での活動

野球道具の寄付受け入れ・送付

2013年2月に近鉄ロジスティックスシステムズ様のご協力により、約650kgの野球道具を送付いたしました。その他も含め、本年度中に送付した野球道具は合計で約1トンになりました。

野球関連団体との関係強化

おかげさまで、近年は当会の活動にご興味をお持ちいただいている全国規模の野球関連団体も増えてまいりました。ネパール野球の発展のため、今後もこのような団体との連携を深めてまいりたいと思います。



全日本野球協会

全日本軟式野球連盟

世界少年野球推進財団

各種イベント・出展

・尼ロック、チャリティーライブ（2012年5月）
・ワンワールドフェスティバル（2013年2月）
・ハッピーアースデイ大阪（2013年3月）
・東大阪ふれあい祭り（2013年5月）
・０６ブルズ主催試合

０６ブルズ主催試合
（花園セントラルスタジアム）

報道機関等での紹介

・大阪日日新聞（2012年5月12日、2013年2月14日）
・産經新聞夕刊連載「独立リーグの明日」（2012年6月）
・スポーツ報知（2013年1月20日）
・ラジオ大阪「News Tonight いいおとな」（2013年3月28日）
・東大阪バーチャルシティ　http://www.h-osaka.com/（2012年2月5日ほか）
・世界少年野球推進財団会報（2013年4月１日）

その他、インターネットニュース、情報誌など多数。

06ブルズ

当会はプロ野球関西独立リーグの０６ブルズ（ゼロロクブルズ）と提携しております。2012年の０６ブルズは前後期ともリーグ戦は２位だったものの、チャンピオンシップで勝利、創設１年目で年間優勝を成し遂げることができました。

イッソー・タパ選手

０６ブルズに所属していたネパール人初のプロ野球選手（投手）、イッソー・タパ選手が、2012年の関西独立リーグ公式戦終了をもって日本での活動を終え、ネパールに帰国いたしました。

イッソー・タパ選手は、2009年秋に野球修行のために初来日。2010年秋に再来日した際、関西独立リーグの大阪ホークスドリームと契約、ネパール人初のプロ野球選手となり、2012年シーズンには０６ブルズに移籍しました。

イッソー・タパ選手の日本での活動中、多くの皆様にご支援いただいたことを感謝申し上げます。イッソー・タパ選手は、日本で学んだことを生かし、今後のネパールで野球発展のために、中心となって活躍してくれることと思います。

左：イッソー・タパ選手
右：村上隆行監督

イッソー・タパ選手の成績

	試合	勝	負	S	防御率
2011年	9	0	1	0	7.15
2012年	3	0	0	0	6.75
通算	12	0	1	0	7.04

イッソー・タパ選手談

みなさんのおかげで３年間日本でいっぱい野球の勉強をしました。本当にありがとうございました。

ネパールに帰ったら、ネパールで野球を広めるために頑張ります。これからも応援よろしくお願いします。

会計報告

自 2012年4月1日　至 2013年3月31日

	科目	金額
収入	2011年度からの繰越金	484,542
	会員年会費	237,000
	寄付・募金	318,167
	イベント収入	49,918
	その他雑収入	3,004
	収入合計	1,092,631
支出	報告書	126,536
	ネパール野球活動資金	730,121
	イベント出展	27,710
	その他雑費	48,560
	支出合計	932,927
2013年度への繰越金		159,704

※ネパール野球活動資金の主なものは、イッソー・タパの来日に係る費用です。

2012年度ご協力者の皆様

青柳洪輔様　秋田佳紀様　秋元アキ子様　アムリット・ポカレル様　石毛博史様　磯口邦彦様
板谷慶二様　伊藤久美子様　伊藤直樹様　伊藤勇司様　稲田敏博様　稲場照顕様　井上修一様
井上祐介様　岩坂正雄様　岩下あかね様　内浩子様　江頭政二様　太田正美様　岡部順子様
笠松規子様　門田江里様　加羽千代美様　上平耕司様　北本美千子様　北山邦雄様　児玉逸雄様
惟任将彦様　酒井弘美様　佐土邦子様　サントス・ダハル様　新開さか江様　新改星太郎様
菅原みゆき様　鈴木千波様　大洞裕和様　高橋宏行様　滝口和眞様　竹渕久子様　田中安紀様
チランジビ・タパ様　土谷昌弘様　ディワカジ・タパ様　D.M.ヒラチャン様
寺川克様　冨樫美伸様　中野彰様　永峰要一様　西野剛志様　西林香菜様　橋本守様
林暁美様　日高康夫様　平野明彦様　福田平様　福原健太郎様　藤本信昭様　松浦芳子様
松尾眞行様　松田浩志様　松本正様　村上隆行様　村上木綿子様　森田真弘様　守田麻由子
森祐様　保田孝様　安原武男様　吉田義男様　ラウ・スペディ様　枠本匡史様
和田早苗様

朝日新聞社様　株式会社Wood Stock様　大阪経済法科大学様　オリックス野球クラブ様
外務省様　学生団体WorldHit様　株式会社上平商店様　関西独立リーグ関係者の皆様
近鉄ロジスティックス・システムズ株式会社様　近鉄ワールドエクスプレス様　ゴルカバザール様
サムライサンディエゴ様　産経経済新聞社様
新日本海新聞社（大阪日日新聞）様　06BULLS関係者の皆様　全日本野球協会様
株式会社TATSUMI様　中森工芸様
日本少年野球推進財団様　日本少年野球連盟福岡県支部様
HOWLIN' BAR様　東大阪バーチャルシティ様　学校法人プール学院様　プール学院大学様
プール学院大学ミヅパ会様　報知新聞社様　木製バット工房「匠」様　横浜ベースボール整骨院様
ラジオ大阪様

その他、当会を応援していただいた皆様、
ご協力ありがとうございました！

2013年度の主な予定

・東大阪・パキスタン野球友好試合（６月）
・イッソー・タパ渡米、セミプロリーグに参加。（６月～７月）
・第23回世界少年野球大会参加（８月、福井県敦賀市ほか）
・活動１５周年記念式典（８月）
・イベント出展
　ネパールフェスティバル、ワンワールドフェスティバル等
・ＮＰＯ法人化

代表挨拶

いつも「ラリグラスの会」に温かいご支援を賜りまして誠にありがとうございます。2013年４月14日（日）東京で開催された国際野球連盟（IBAF）の総会にネパール代表団の一員として参加してまいりました。「これがボールです。」から活動を開始して約１５年、総会ではネパールの国際野球連盟への加盟が正式に発表され、「ラリグラスの会」にとっても歴史的な１日となりました。「野球から始まる笑顔」を広める活動が、国際野球連盟にも繋がり、私たちも驚いている次第です。これまでネパール野球に関わられた全ての皆様に深く感謝と御礼申し上げます。

昨年はイッソー・タパ君が関西独立リーグ06BULLSでプレーし、日本で多くのことを学びました。その後、パキスタンで開催された国際大会ではネパールの国際大会初勝利に貢献、現在は選手兼指導者としてネパール国内で野球普及活動を精力的に取り組んでおります。

彼が帰国してからの約半年間で300人以上野球人口が増加しました。昨年度、ご寄付いただいた野球道具を１トン以上ネパールへ輸送できたことも野球人口増加への大きな要因となりました。しかしながら、更にネパール野球が発展していくには、ネパール国内だけではなく近隣国との連携も不可欠だと感じております。今後「ラリグラスの会」ではネパール野球連盟や、ネパールに関係する他団体との関係を強化し、南アジアの国々を絡ませた活動も展開していく予定です。それらの活動が野球のオリンピック正式種目復活にも繋がればと期待いたしております。

今年度もネパールとの「協働」で色々な事にチャレンジしていきます。「ラリグラスの会」の活動スタッフ・会員様も大募集しております。一人でも多くの皆様に「ラリグラスの会」の活動を応援いただき、野球普及にお力をお借しいただければ幸いです。今後ともどうかご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

ネパールで野球「ラリグラスの会」代表
小林　洋平
（ブログ）http://ameblo.jp/nepalbaseball/

会員募集

ラリグラスの会では会員を募集しております。入会のご希望、ご質問がございましたら、メール、電話にてお受けしておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

電話：090-3277-3145（小林洋平）　　メール：info@nepalbaseball.com

会員特典

・「ラリグラスの会」オリジナルグッズの進呈（一般会員および２口以上寄付された賛助会員の方）
・報告書の送付
・イベントのご案内など

入会方法と会費

入会ご希望の方は当会まで住所、氏名、連絡先、会員区分、会費納入方法をご連絡の上、会費を納入してください。会費を振込で納入される場合は、下記の銀行口座または郵便振替口座へお願いいたします。

★会員区分と会費：一般会員（6,000円）、賛助会員（3,000円）、学生会員（任意）
★振込先：
三菱東京ＵＦＪ銀行　船場支店　普通口座 3984578　ネパール野球交流活動基金
郵便振替　口座番号：00940-6-316430　ネパールで野球「ラリグラスの会」

スタッフ募集

・国内運営スタッフ

毎月１回の定例会を開いております。興味のある方は、お気軽にご参加ください。お気軽にお問い合わせください。

・野球指導員

★派遣期間
最長１０か月。ご相談に応じます。
★活動内容
ポカラの子どもたちへの野球指導、および現地指導者の育成（月曜日から土曜日の朝と夕方）。
ポカラ、カトマンズでの野球大会の企画、実施。
国際大会参加への準備活動。
★応募条件
２０歳以上の心身ともに健康な方で、野球が好きなこと。男女は問いません。無給での活動となります。

編集・発行：ネパールで野球「ラリグラスの会」
〒590-0114　大阪府堺市南区槇塚台4-5-1　プール学院大学ミヅパ会事務所内
http://www.nepalbaseball.net/　E-mail: info@nepalbaseball.net